



第3号 1996年7月3日 発行

発行 山梨県立甲府中学校 東京同窓会
山梨県立甲府第一高等学校

発行責任者 伴野 匡 (昭19年卒)
(東京都目黒区平町 1-17-7・03 (3718) 2202)
編集責任者 笠井 莞爾 (昭33年卒)
(東京都千代田区丸の内3-2-1・東京会館内)

平成七・八年度 役員
会長 渡辺 喜一 (昭18)
副会長 伴野 匡 (昭19)
" 秋山 哲郎 (昭23)
" 内藤 健二 (昭27)
" 石川 真吾 (昭29)
監事 小宮山 優 (昭20)
" 飯野 亨 (昭23)
" 河西 静夫 (大15)
顧問 大森 雅典 (昭16)
" 立川 孝幸 (昭17)

とき 魅せられて! 味せられて! 時空を超えて、580名が一堂に会す。 7月3日 (水) 東京會館で

平成8年度 甲府一中 東京同窓会開催

母校はお袋の味



甲府一高校長 関口 稔夫

私の母校は川越にある。昨年三
十三年振りに母校を尋ねた。校舎
は鉄筋四階建となり木造二階の往
時の面影は皆無であった。

唯一健在であったのは、樹齢三百
余年とも言われている大楠だけであ
った。私は思わず駆け寄り再会を喜
び懐かしんだのであった。そこには、
無言のいたわりがあり、暖かい庇護
があった。まさに母親の懐に抱かれ
た幼児の安心感があったのである。

去る五月二十五日 甲府中学・
甲府第一高等学校創立一六周年・平
成八年度同窓会総会・懇親会が約
千二百名の、同窓が一堂に会し盛
大に開催された。そこには、母校
を愛する熱意があり、往時を懐か
しむ心があり、共通の話題を楽し
むゆとりがあり、一六年の伝統
に裏付けされた自信があり、母親
の懐に抱かれている安心感があっ
たのである。参会者の一人ひとり

に日頃の煩雑さから解放された
解放感があったのである。
今学校は高校改革の嵐に見舞わ
れている。一月以来、普通科に
「単位制」導入への署名活動・県
教育委員会への三回に渡る陳情
が、同窓会・PTAを中心に展開
された。結果的には実現しなかつ
たが、募集母体を全県一区とした、
県下の誰もが憧れ、応募可能な甲
府第一高等学校復活への思いは充
分宣伝出来たものと思っている。

自主自律の精神を基盤とした校
風の上に立った、個性豊かな人間
の育成・選択幅を大きく広げ、個
に応じた進路選択と自己実現の命
題は今後も本校教育の課題である。
秋には本校の最大の特色である
「強行遠足」が七十回を迎える。
卒業生の誰もが心のより処として
いるこの「強行遠足」を何としても
成功させたい。第七十回記念誌を

「強行遠足」が七十回を迎える。
卒業生の誰もが心のより処として
いるこの「強行遠足」を何としても
成功させたい。第七十回記念誌を

東京同窓会開催に寄せて



甲府中学・甲府一高同窓会会長 太田 源一郎

枇杷の実まろやかな時、本校東京
同窓会総会が盛會裡に開催されま
すことを心より喜び申し上げます。

母校は明治13年、学制発布につづ
く中学校令により発足して百六十年
目を迎え、更に起源は徳川幕府時
代の徴典館に発するといふ徴典館
からかぞえると、今年で二百年を

迎えるという、まことに長い歴史
を誇る名門校であります。しかも
三万人にのぼる同窓生は国の内外
に於て立派に活躍しております。
学校整備を完了し、その玄関正面
に「天地の化育を賛く」の校是に
近い教訓がある。

この文書は、時の校長長江口俊博先
生が甲中教育の理想として選した

もので「中庸」の人間形成の方
法論を述べた部分の中核的思想
を示した断章である。

本日の総会懇談会が先輩後輩
のそれぞれの楽しい語らいの
場となることを祈念すると共
に母校発展の為に更なる皆さ
まのお力添えをお願い致しま
す。

ご挨拶

甲府中学・一高同窓会会長

渡辺 喜一

本日はお忙しい中、関口校長先生、
太田同窓会会長をはじめ御来賓各位
の御出席いただき、誠にありがとうございます。
また多くの会員の皆様方にご参集を
いただき、このように盛大に総会を
開催することができましたことは、皆
様方の会に対する絶大なご支援、ご
協力のたまものと心より感謝する次
第でございます。

東京同窓会も今年で第36回を迎え
ることになりました。
今日の本会の隆盛は伝統的な同窓生
の愛校心の結果であり、このよき伝統
を受け継ぎ、さらに発展させていか
なければならぬと思っております。
本年は昨年の当番学年が提唱され
た「女性ネットワーク」(「一紅会」
の発足をみるに至り、ますます女性
の方々の同窓会へのご理解、ご協力
が期待できます。

本日も多数の女性会員の参加があり、
いままではに華やかです。
「一紅会」も会員皆様方のご協力のも
と、ますます充実、成長して欲しい
と願っております。

総会終了後の懇親会においては素
晴らしい歌声を聞きながら旧交を温
めて欲しいと存じます。

終わりにご来賓の方々、ご出席の
みなさまのご健勝とご発展を祈ると
ともに今年度の当番学年幹事の方々
にお礼申し上げます。

「日新館」の由来

この館は、昭和三年甲府中学が舞鶴城内
から現在地に移転したとき新築の本館校舎
の屋上に設置され、時の江口俊博校長によ
り「日新の館」と命名された。中国の古典
「大学」の「日新 日新 又日新」を
踏まえ、古い伝統のなかにあつてそれを忘
れず、しかも日々新しい向上と発展を求
めようとの意図によるものであつた。以来
六十有余年「日新館」の愛称をもつて甲府
中学、甲府一高に学が生涯に親しまれ愛さ
れてきた。平成四年改築工事に伴い旧校舎
は解体されたが、「日新館」は新たな出発への
思いをこめ、新築された学園の中庭アトリ
ウムの一隅に据えられ受け継がれること
になった。

C&C for Human Potential

いいコミュニケーションが
この星を変えてゆく。
NEC

TOBU
グッドデパートメント
東武百貨店
文化の楽しむ・生涯学習
東武カルチャースクール
(株)東武百貨店
取締役 飯田知雄 (昭和26年卒)
スパイス営業部長 野田 弘 (昭和39年卒)
●東武百貨店池袋店
東京都豊島区西池袋1-1-25
TEL.03-3981-2211
●東武カルチャースクール
東京都豊島区西池袋5-1-3
TEL.03-3988-4855

祝
平成8年度
甲府中学 東京同窓会総会
甲府一高
伊藤 昭 内藤 勲 剣持 矩子
小野 高志 仲川 仁三 塩部 敏子
小尾 瑛 原 昭治 内藤 房子
久保田淳一 森田 茂 中村 峰子
小森 始 山田 通俊 楡井 恵
佐藤 浩 横森 一三 望月 敏子
佐野 眺一 有泉未利子 望月真紀子
清水 絢明 今村てるみ 若尾 礼子
橋 清光 ※女性は旧姓です
東京山紫会 (34年卒)
私たちは、平成8年度東京同窓会当番幹事です。よろしく!

祝
(平成8年度)
甲府中学 東京同窓会総会
甲府一高
さんさん
甲一・三三三
会長 望月 庄治
東京さんさん会 (33年卒)



挨拶する秋山副会長

平成8年度当番学年事務局 (33年卒) 秋山要子 三沢千鶴子

31年度・32年度の幹事学年より引き続き「女性ネットワーク」が今年の春やと産声をあげました。

本年3月7日東京会館において東京同窓会副会長秋山哲郎様、今年度当番幹事長笠井莞爾様出席のもと、各学年理事さん推薦の学年代表の女性17名が出席し、盛況の内に発足する事ができました。

(ここに報告しあげます)

当日は当番学年(33年卒)飯田さんの司会のもと、発起人の一人岩本さま(31年卒)より「女性が仲良くして東京同窓会を盛りあげよう」という主旨で発会いたしました。是非「協力下さい」と挨拶。出席者の紹介。つづいて秋山副会長より「長い間、上野精養軒で東京同窓会を行っていましたが、遅くなる女性の帰りが心配なこと、また会場も手狭になってきたこともあり昨年からの会場を変えまして、学年を越えての交友関係ができるようにネットワーク作りから始めて総会にはできるだけ多くの女性に出席して頂きたい。東京同窓会を盛りたてていくためには本日ご出席の皆様のお力が必要です。当日は社会にでて活躍中のす

東京同窓会女性ネットワーク

いちこうかい

3月7日 発足される!!

ばらしい人達が大量出席します。そのような方達とも話されて楽しい会にしましょう。よろしくお願いいたします。」と挨拶されました。

つづいて一人一言。女性の第一回目卒業生(28年)渡辺さま、望月さま、第二回生(29年卒)五十嵐さま、第三回生(30年卒)井上さま達から高校時代の懐かしいおもいで話や、その他、34年以降の代表者の皆様からは現在活躍しているボランティア活動、学年のヒーロー達の自慢のお話、学年同窓会の様子等等。年の差を感じない会話。はつきり、学園生活が昨日のように蘇ってきました。

終わりに発起人の一人若尾さま(32年卒)より「女性の会は時代の流れに逆行しているように思いましたが、今だからやらねばいけないと思つたのです。みなさんのお知恵ですばらしい会にして下さい」と締め括りました。

当日の決議事項は下記のとおりです。

①4月25日の東京同窓会理事会に28年卒、33年卒までの代表者がオブザーバーとして出席する

②女性ネットワークのネーミングを出席者全員から募集する

③連絡網を整備する

尚①4月25日の東京同窓会理事会



当番学年幹事長笠井さんを囲んで(笠井さんの左うしろ渡辺圭子会長)

に出席し

◆理事の中に1名女性を加えて頂く役員改正時に3役の中に1名女性を加えて頂く事を申し入れられました。

②沢山のネーミングの中から(48年卒)林野さんから出された「一紅会」が採用され決定しました。

◆甲府一高の「一」、女性、校旗、女子制服の蝶ネクタイ、を現わす「紅」から付けられました。

③28年卒、49年卒迄の代表者の連絡網を整備しました。

当日は和やかな内に女性ネットワークが発会し、やと一歩踏み出しました。

まだまだよちよち歩きです。東京同窓会の皆様の絶大なご協力をよろしくお願い申し上げます。

第2回目会合は東京同窓会副会長伴野匡様御出席のもと、5月29日に開催し下記のことを決めました。

①東京同窓会への積極的呼びかけ

②規約の素案作成(9月まで)

③次回会合(9月)



懇談会風景

女性ネットワークの会 発足に寄せて

△紅会V会長 渡辺圭子

今年女性ネットワーク「一紅会」が発足致しました。初代会長として推挙をいただき大変光栄に存じております。世の中の価値観がすべてひっくり返り、ホヤホヤの六三制教育の中学生、そして甲府一高第一回女性卒業生と私の世代からすべて新しいもの洗礼を受けながら、いつも前向きにとなにごとにも夢中になって生きてきました。選歴を過ぎてから又々一紅会と云う新しい風の中に立つことになりましたが今までの在り方を変えずに、自然体で楽しく参加してゆきたいと思っております。戦争のない時代が半世紀をすぎ、高度経済成長、バブル崩壊、ハイテクソフトウエア時代到来とめまぐるしく変わり、政経混迷の情勢の中で、女性が魅力的に生きていけるように見えます。一高を卒業された女性も昭和二十八年からすでに四千名を超えまして、「日々新たに」の言葉のもと大先輩の方々が築いてこられた伝統を引きついだ女性たちが家庭に社会に一層輝きつつける存在であるように一紅会がお役に立てる事を願っております。

- 「一紅会」幹事 (女性学年代表者は次の方々です)
- 幹事
- 28年卒 渡辺 圭子
 - 29年卒 望月 沙世子
 - 30年卒 五十嵐 節子
 - 31年卒 井上 若子
 - 32年卒 若尾 福喜
 - 33年卒 飯田 和子
 - 34年卒 秋山 要子
 - 35年卒 三沢 千鶴子
 - 36年卒 斎藤 峰子
 - 37年卒 (未定)
 - 38年卒 伊東 敬子
 - 39年卒 前馬 美代子
 - 40年卒 (未定)
 - 41年卒 矢口 百合子
 - 42年卒 小林 牧子
 - 43年卒 高橋 康枝
 - 44年卒 鶴田 裕恵
 - 45年卒 佐野 良枝
 - 46年卒 中造 直美
 - 47年卒 内田 和美
 - 48年卒 岡 真木
 - 49年卒 山田 陽子
 - 50年卒 林野 妙子
 - 51年卒 杉本 光子

平成8年度 甲府一高東京同窓会 <一紅会>事務局

代表 飯田高美子

住所 〒193 八王子市緑川町615

電話 0426-25-4416 (白七)

電話 0425-86-6500 (勤務先)

TOKYO GAS ENERGY 快適なくらし、お手伝い。

LPガス・ユークス販売
LPガス関連設備設計施工
リホーム事業

東京ガスエネルギー株式会社

代表取締役社長 秋山哲郎 (昭和23年卒)

〒160 東京都新宿区西新宿3-7-1(新宿パークタワー25F)
TEL.03-5323-3000(代)

消防用電線・通信ケーブル及び
光ファイバケーブルの製造・販売

ネットワーク社会の動脈を築く

富士電線株式会社

取締役社長 塚原 英男 (昭和25年卒)

本社 〒259-11 神奈川県伊勢原市鈴川10番地
TEL 0483(94)3721

工場 伊勢原・甲府 営業所 東京・大阪・福岡

強行遠足、想いでの地諏訪で
“年に一度は人間ドック”

健康保険 岡谷塩嶺病院

病院長 奈良田 光男 (昭和26年卒)

内科・外科・心臓血管外科・血液透析センター・健康管理センター

〒394 長野県岡谷市4769 ☎0266-22-3595
FAX 0266-22-3599

スペイン製 高級ムートン 卸及小売
高級皮革 毛皮一般

ミンクマジック

東京都品川区西五反田7-22-17
東京卸売センタービル地下1階 05-B号室
郵便番号141 電話 3494-2786
東京卸売センター内 郵便局私書箱387号

岩本 福喜 (昭和31年卒)

26年卒26会 親睦会々場

居酒屋 **せつつ** 日本橋2-2-4

居酒屋 **ぎんろく** 銀座6-1-1

社長 吉江 富士雄 (昭和26年卒)

せつつ ☎03-3275-2568
ぎんろく ☎03-3571-0909

各種舗装工事、建築工事
上下水道工事、舗装材料製造販売
建設コンサルタント業務

「誠実、親切、最高の技術、創造」

株式会社 渡辺組

専務取締役 小田 切照男 (昭和26年卒)

本社 〒106 東京都港区南麻布1-18-4
☎03-3453-7351

支店 東京・西関東・仙台・名古屋
施設・大阪

人と自然の未来を見つめて

大林道路株式会社

OBAYASHI ROAD

常務取締役 遠藤 長次郎 (昭和27年卒)

〒107 東京都港区南青山1-24-1
TEL.03-3796-6500(代表)

プラスチックとエレクトロニクス

山下電気株式会社

代表取締役専務 深沢 勇 (昭和26年卒)

常務取締役 津金 敏夫 (昭和31年卒)

プラスチック合理化機器の製造・販売
環境対策機器の製造・販売

合理化を考える

日水化工株式会社

TEL 048(253)0646
〒332 埼玉県川口市西川口4-11-4

代表取締役 中込 松爾 (昭和29年卒)

●通信システム ●POSシステム
●マルチメディア●電子コンポーネント

未来ネットワークを創造する

Nitsuko
日通工株式会社

副社長 宮沢 章 (昭和27年卒)

〒213 川崎市高津区北見方2-6-1
TEL 044(811)-1111 (大代表)

ボーリング用・土木工用・各種泥水調整剤製造
廃泥処理・残土処理等、総合泥水エンジニアリング

株式会社 テルナイト

代表取締役社長 河内 三郎 (昭和27年卒)

〒151 東京都渋谷区幡ヶ谷1-7-5
電話 03-3377-9321 FAX 03-3320-8961

地蔵が育み 創りあげた芸術品
……それは 宝飾

人が研鑽を積み 創りあげた芸術
……それは オペラ

株式会社 松尾宝飾

☎03-3205-4550 FAX 03-3205-8991
〒169 東京都新宿区高田馬場2-13-8F

加工、修理、リフォーム、オーダー、デザイン等
ローンも御利用いただけます

アジア開発銀行総会に出席して

渡辺 喜一
(昭和18年卒)

丁度日本のゴールデン・ウィーク中にマニラで開催されたアジア開発銀行年次総会に出席した。各国大蔵大臣、中央銀行総裁を始めとする政府代表、各国主要金融機関の代表、マスコミ等二千人以上が集い、大盛況であった。この銀行は、世界の先進国が資金を拠出し、アジアの開発途上国の開発を支援するため設立されたもので、来年には第三〇回の記念総会を福岡市で開催することを予定している。

この大会を通じて感じたことは、アジアの開発において日本の

果たす役割への期待の大きなことであつた。日本が最大の資金拠出国であり、日本の資本市場が銀行に対する最大の資金供給源であること、歴代総裁が日本人であることなどからすれば当然の期待といえるかもしれない。特に現在極貧国に無利子で融資する特別基金の増額が大きな課題となつてきているのに、米国の議会の反対で思うようになつていないのが残念である。

私は、この日本への期待は、必ずしも経済、金融の分野に限られるものではないと思う。政治、社会、技術さらには安全保障まで含めて総合的に発展を図らない限り真の発展はないからである。日本人が意識している以上に国際社会においては日本がもっと積極的な貢献をしていくことを欲しているのである。

今年始め、メキシコ、ペルーを訪問し、大蔵大臣や中央銀行総裁などに会つてきた。メキシコは、

米国との関係が深く、貿易の八割を依存するなど経済の一体化が進み、九四年の北米自由貿易地域(NAFTA)協定実施によりさらにその関係を強めている。しかし、一方では、米国の依存度を緩和したいという政策意向も強く、それには、移民を始めとして歴史的な交流も深い、太平洋の対岸の大国日本との関係強化を図りたいということであつた。ペルーはご存知のとおり、日系のフジモリ氏が大統領である。前政権までの失敗を根本的に改革し、宿痾のインフレを沈静化し、経済を成長軌道に乗せたことで国民の絶大な評価と信頼を受けている。私も日本人として大変誇らしく思つたことであつた。日本の国際社会へのプレゼンスを高めることは、アジア

81年前米国プロ野球選手になつた先輩!

斎藤 邦弘 (昭和25年卒)

昨年、野茂投手がロサンゼルス・ドジャースで活躍し日本中を沸かせました。なんと野茂を遡ること80年前、大正の始めにアメリカでプロ野球選手となつた先輩がいました。その名は「三神吾郎」

三神さんの在校時に早稲田大学からコーチを招き、本格的な野球に取り組んでいます。今もユニホームの胸に記す「KOFU」の文字はこの時から着きました。師範学校や甲府連隊チームと対戦し、長野に遠征して諏訪中学との定期戦を始めたのが明治40年です。

三神さんは甲中卒業後、早稲田大学に進み野球部でショートを守り活躍しました。明治43年早稲田チームがアメリカに遠征した折、三神さんも参加しました。イリノイ州ノックス大学などと対戦しましたが、これが縁で早稲田卒業後ノックス大学に留学し、本場の野球を学びました。最上級生になりま

ズリー州のチーム、オールネーションズのオーナーは三神さんの評判を聞いてスカウトしました。三神さんも有名人種な訳です。その時、オーナーから三神さんに宛てた勧誘の手紙が三神家に残つていて、佐山氏の手掛かりとなり幻の東洋人選手発見の決手になったのです。

短いプロ野球生活を終えて、三神さんはイリノイ大学の大学院に

母校野球部は明治24・25年頃に創部しました。当時は用具として少なく大抵は素手で捕球してました。わずかに捕手がミットを手にし、マスクは剣道の面を代用したとのことです。勿論、技術も拙劣でした。30年代に入つてすこぶつ進歩し、対外試合を行うようになり

当時のアメリカの野球は大リーグが黒人選手を受け入れなかつたため、別にニグロリーグというプロ野球リーグがあつたそうです。ミ

日本のプロ野球は創立61年、それより20年前のことですから、正しく日本人プロ野球選手第一号であります。今なら全米各地に日本人が在住し、野茂には通訳や新聞記者が同行していますが、三神さんの頃は何しろアメリカは遠い、遠い異国でした。チームの中で日本人たった一人、広い大陸を汽車で移動、転戦して歩いたというから凄くありませんか。その奮闘ぶり、パイオニア精神には全く敬服いたします。

明治30年代から大正の始めといえますと、母校はあの「Boys Be Ambitious」を残してくれた「大島正

のみなならず世界の規模において求められているのであ

功刀包雄氏逝去

伴野 匡 (昭和19年卒)

東京同窓会の顧問であり、本会の育成発展に多大な御力添えをいただいた、功刀包雄氏(昭和9年卒業)には、平成7年11月突然病を得られて帰らぬ人となられました。

野精養軒と定めて実施されて来ました。そして毎年の当番学年の幹事さんは何かにつけ故人と相談し、指導を得ながらその役をこなして来たものです。そして先輩のお人柄に等しく畏敬の念をいただいたものでした。

総合商社

株式会社
センチュリー トレーディング カンパニー

代表取締役社長 依田 陽一
(昭和19年卒)

〒160 東京都新宿区新宿5丁目17番11号
☎03-3208-5881

建築・土木の設計監理

日建設計

代表取締役会長 葉袋 公明
(昭和19年卒)

112 東京都文京区後楽2丁目1番3号
電話 (03) 3813-3361

危険物貯蔵槽
製造 販売

富士鋼業株式会社

代表取締役 横森 十四夫
(昭和18年卒)

☎136 東京都江東区大島8丁目33番27号
TEL.(03)3681-5671

精密洗浄の極限を追求する
超音波洗浄装置メーカー

ソニック・フェロー株式会社

代表取締役
白井 徹
(昭和18年卒)

神奈川県相模原市田名3039-15 TEL.0427-63-2300

KING OF COASTER
FUJIYAMA
7/17 (水) 富士急ハイランドにオープン

富士山を世界に拓く

富士急行

取締役会長 堀内光雄
(昭和22年卒)

取締役社長 堀内光一郎

本社 〒403 山梨県富士吉田市新西原5-2-1
電話 (0555) 22-7112

東京本社 〒151 東京都渋谷区初台1-55-7
電話 (03) 3376-1111

富士急グループホームページ (富士五湖観光情報)
http: www.fujikyū.co.jp

NAVIRE
株式会社 ナヴィール

●ナヴィールのブランドは、良心と信頼の証です。
●ナヴィールはお客さまとのコミュニケーションを大切にします。

代表取締役社長 丸茂 忠成

取締役(兼フコフク取締役社長) 若月 義弘
(昭和23年卒)

宇宙からの魅惑のメッセージ「輝く銀河」

Gainsborough

東京都品川区西五反田2丁目19-3 五反田第一生命ビル7F ☎141
電話 03/5487-5811(代表) FAX 5487-5833

複合肥料(液状・配合・被覆・化成など各種肥料)
飼料、LPG及び機器
物資その他、不動産事業

片倉チッカリン株式会社

取締役社長
新田 章二
(昭和23年卒)

本社 東京都千代田区大手町一丁目2番3号
電話 (03)3213-2511

公認会計士・税理士
司法書士・中小企業診断士

保坂正文事務所

所長
保坂 正文
(昭和8年卒)

〒184 小金井市本町2-20-17 保坂ビル
☎(0423)83-1234(代)
FAX (0423)83-1237

●自宅
〒184 小金井市緑町4-7-3
☎(0423)81-5814

五回開高健賞正賞受賞

「神経症の時代」わがうちなる森田正馬

渡辺利夫氏 (昭和33年卒)

吉野作造賞受賞の経済学者が今度は異領域に挑み、開高健賞で初めて正賞を受賞。話題作の著者、渡辺利夫氏は昭和三十三年に甲府一高卒業。慶応大学、同大学院博士課程修了。経済学博士。筑波大学教授を経て、現在東京工業大学教授。

「わが年来の友、種田山頭火を神経症者とみだてて、その精神世界を描写する作業に入る」と聞く。益々の活躍を期待したい。

なお、主な著書に「成長のアジア 停滞のアジア」(東洋経済新報社)「吉野作造賞」(開高健賞)「経済学と現代アジア」(日本評論社)「大平正芳記念賞」(西太平洋の時代)「アジア新産業国家の政治経済学」(文芸春秋)「アジア太平洋賞大賞」がある。

また、近著に「毛沢東と登小平」(NTT出版)「小島朋之氏と共著」(「社会主義市場経済の中国」(講談社)「新アジアの構想」(筑摩書房)「Asia: Its Growth and Agony」(Hawaii University Press, 1983)などがある。

渡辺氏の受賞のメッセージ

私の今回の受賞作品は「神経症の時代」と題し、サブタイトルに「わが内なる森田正馬」と付しました。森田正馬といましても、

次は賞の祝

幹事伊藤好民 (昭和15年卒)

拝啓、同窓諸兄には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。願いますれば昭和15年卒業の我々は、ちょうど太平洋戦争前

の支那事変と呼ばれた中国大陸における紛争華やかりし頃、学業を終えた総勢179名がそれぞれ志す道に進みました。その後多くの戦死者を含めた物語者として名を馳せましたがいまだ約1206名弱の同輩が健在であり、今の時代に隠居はまだ早すぎると第一線活躍中の諸兄が沢山居りますことは誠に喜ばしいことです。

東京では毎年「いちご会」(在京

この名前をご存じの方は、そんなに多くはなからうと、勝手ながら推察いたします。

森田正馬は、大正年間、日本の精神医学の草創期に、のちに森田療法として知られるようになる独自の療法を開拓した、在野の臨床医であります。森田療法は、森田の死後高良武久という傑出した後継者を得まして今日にいたるまで継承され、この間、日本の神経症者の顕著な実績をあげて参りました。実績は顕著であったのでありますが、官主導の権威主義的な日本の医学界にあって、この森田療法が応分の評価を受けることはありませんでした。このことはまことに残念なことだといわなければなりません。

私の今回の受賞は、森田療法の苦闘の開拓史を評伝的な手法で描いたものです。私がこの評伝執筆に手を染めたのは、しばらく前から得心をもつて眺めていた森田正馬の人間観をなんとか自分

者によるクラス会が開かれ、互いに元氣な姿で参集しては一夜を共にしながら中学時代を懐かしんでの歓談の一時を過ごしております。幸いにも今日まで多難な時代を生きて抜いて来た我々としては、差し当たって互いに節制しつつ80歳代までは健康でありたいものと思っております。

また現在我々の中学時代には想像もつかなかった程の変化の激しい世の中になり、古い頭のままでは時代の急激な流れに取り残されそうな気がしている昨今です。最近必要に迫られたこともあって小生パソコンに取り組んでおりますが、若い人の流れるような手捌きを見ますと、スピードの点では到底太刀打ちできないものの、取扱いに関しては理解に若干時間を要するものの、己の頭でもまだまだ何と

のものにしたい、という切なる気持ちからであります。私がこの執筆の過程で森田正馬の主張のいかなるものを最も重要な教訓的示唆として受け取ったかについて、一言申し上げさせていただきますと考えます。

森田正馬によりますと、人間は生きる欲望、森田は生の欲望といっておりますが、この欲望において生得的に強い存在であります。ところで、人間が生む欲望において強いということは、生の欲望を妨げるものを不安に思い、さらにはそれを恐怖するという心理においてもまた強いということと同義であります。つまりは、生の欲望の死の恐怖は同一事実の両面であって、人間が強い生の欲望にしたがって人生を送る以上、死の恐怖から自由になることはできないことを、森田正馬は教えております。

そして実はこの主張が、森田正馬の人間観、ならびにその人間観にもとづいた療法思想の出発点であり、そして到達点でもあったと私はみているのであります。そんなわけで、私が森田正馬の思想を追いかけて、そうして最後に手にした彼のメッセージは、次のような、ある意味ではきわめて簡単なものであります。

森田療法の思想に関する本格的な研究が徹底してなされなければならぬ、私は本書を書き上げた今の時点にいたって改めてつくづく考えているのであります。

同窓の諸兄へ

一六会有志一同 (昭和16年卒)

我々甲府中学昭和16年卒業の同志も既に古希を迎えた。紅顔の美少年達も今や白髪三千丈古柳も通らぬ禿頭と化してしまっている。

思えばもう戦後五十年。あの苛烈な戦争で焼土と化したこの東京も白亜のビルが乱立し街には目をみはるブランド商品が溢れるばかり、全く驚くばかりの変様である。

誠に同慶の極みと言いたい処であるが、これに反し朝から晩まで殺人、自殺、いじめ等々の事件がテレビの画面に流れてい

すなわち、生の欲望と死の恐怖と、この2つの間の平衡を危うくとりながら歩いていく日常がすなわち人生である。そして人生のあがままをどうみつめることによって、われわれは初めてこの悩み多き人生を精神の崩壊をくい止めながら完遂しうるので、これが森田正馬研究の過程で私の耳にはっきりと聞こえてきた彼の声でありました。

森田療法は、神経症者救済の優れた技法であることをごえて、死生の問題にわれわれがいかに構えるかという、われわれの人生の大事に迫る思想の体系だと私は考えています。いいかえますと、森田療法は、この思想の体系に裏づけられて初めて有効な実践的精神医学たりえいとみなすことができるのです。

これは一体何故こうなったのであろうか。我々に言われればこれも戦後経済復興の名の下、自由主義謳歌のつけであったと史料するが、極論すれば、アメリカの植民地政策に便乗するのあまり、日本人本来の最も美しい感性を忘却してしまつたものと言えらる。

我々日本人は元来花鳥風月を愛し又清く正しく美しくを心情とする誠に麗しい民族であったのである。戦争で敗けてしまったから致し方ないものの、戦後の日本の教育は偏差値教育と塾教育で他人を追い越せ蹴飛ばせの点数主義、これでは日本の子供達の夢はない。こんな処にあの凶悪

この東京も白亜のビルが乱立し街には目をみはるブランド商品が溢れるばかり、全く驚くばかりの変様である。

羽黒工業株式会社
代表取締役 小田切 昭 (昭和48年卒)
本社・工場/山梨県中巨摩郡竜王町竜王新町1229
TEL 0552-76-2346(代)
FAX 0552-79-2591

木下特許商標事務所
KINOSHITA & ASSOCIATES
所長 弁理士 木下實三 (昭和36年卒)
弁理士 中山寛二 弁理士 石崎 剛
〒167 東京都杉並区荻窪5-26-13 荻窪TMビル3F
TEL.(03)3393-7800 FAX.(03)3393-7808

TOKIMEC
株式会社 トキメックアビエーション
取締役社長 飯島利治 (33年卒)
埼玉県飯能市美杉台2丁目1番地
電話 (0429) 71-0550(代)

ザ・ガードマン株式会社
代表取締役 水上文政 (昭和31年卒)
本社 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-35-8
電話 0422(22)8782番(代表)
FAX 0422(21)8595番
横浜営業所 神奈川県横浜市鶴見区豊岡町22-28
電話 045-584-5417
FAX 045-584-5477

アダムネット株式会社
〒113 東京都文京区湯島2-31-27 湯島台ビル
電話 03-5689-8080 (代表)
取締役副社長 石井澄夫 (昭和31年卒)
営業本部長 拇速岳仙 (昭和46年卒)

柳澤産婦人科医院
〒247 横浜市栄区上郷町970
電話 (045)892-3511
院長 柳澤和孝 (昭和31年卒)

藤沢脳神経外科病院
院長 数野隆人 (31年卒)
神奈川県藤沢市片瀬2-15-36
TEL 0466(27)-1511
FAX 0466(28)-0822

サンリオピューロランド
NHKスペシャル(生命)より
大生命展
生命40周年はるかな旅
1996年7月20日~9月30日
所在地/東京都多摩市落合1-31 〒206 TEL.0423(39)1111
お待ちしております。OB一同

母校だより

甲府一高 総務主任 大西 勉

本校は今春三月一日をもって三万六千八百八十八人の卒業生を世に出し、今秋十月二十三日には百十六歳となります。あと四年で二回目の還暦、百二十周年の節目を迎えます。

【創立百十五周年記念事業】 昨年は創立百十五周年ということでもいくつかの「周年事業」を実施しました。創立記念式典には昭和三十一年卒業の平野忠彦先生をお招きして講演を含んだ記念音楽会を行いました。先生の軽妙でかつ含蓄のある講話とドラマを感じさせる深みと風格のあるテノールの熱唱に、全生徒全職員が魅了されました。

【進路状況】 平成七年度の三二二名の卒業生の進路先は四年制大学一四三名、短大六〇名などです。主な進学先は、国公立では東京、東京工業、東京外語、東京学芸、お茶の水、京都、大阪、名古屋、東北、筑波、埼玉、静岡、信州、山梨、東京都立、横浜市立、京都市立医科、都留文など、私立では早稲田、慶応、上智、中

央、明治、明治学院、学習院、日本、東京理科、東京経済、津田塾、東京女子、同志社、立命館、山梨学院などです。生徒一人ひとりの適切な進路の実現をめざしていつそう邁進したいと考えております。

【クラブ活動】 県総体で男子は総合九位の好成績を挙げました。その結果、テニス・ハンドボール・アーチエリーは、関東大会と本県開催のインターハイでの山梨代表としての活躍が期待されます。個人では水泳部の平嶋純君がジュニアオリンピックの二百Mバタフライで優勝し、ニュージラ

ンドで行われた三対抗試合にも出場、百Mバタフライで優勝しました。また応援団の規律正しく統制

のとれた活躍は、他校でも評判になっております。文化局各部も、美術部の全国総文祭出場など日々地道な活動を続けております。

夏の山梨インターハイに向けて高校生全員が集団演技の練習や地域の美化活動などに「一人一役」運動を展開し、本校もその一翼を積極的に担っております。

【強行遠足】 全国に知られたこの伝統行事は、同窓会をはじめ多くの皆様のご協力を頂きながら、本年で七〇回目を迎えます。「七〇回記念誌」の発行を予定しておりますので、資料の提供などご協力ご支援をお願い申し上げます。

平成四年に始まった強行遠足を通しての北海道立北見北斗高校との交流も本年で四回を数えます。昨年は北見北斗高校から男女四名の生徒が本校の強行遠足に参加し、トップでゴールするのではないかと肝を冷やすほど健闘してくれました。今年も本校から男女四名の生徒を派遣し、北見路約七〇kmに挑戦する予定です。国内外の高校との交流を通して生徒に広い視野をもたせたいと考えております。

【国際交流】 国際理解を目的とする短期体験留学は、毎年三月に実施しています。今年も米國アイオワ州のフーバー高校を、選抜された二四名の生徒が訪問しました。同校訪問も三回目ということもあり、たいへん厚いもてなしを受けました。心に残るホームステイの後の首飾ワシントンでの別荘自習学でも生徒たちは忘れ難い感動の体験をしたようです。なお来年は本校がフーバー高校の生徒を受け入れる予定です。

【インターネット時代に入る本校】 本校は今年度県から「インターネット」を活用した国際交流の推進実験校に指定されています。



本校は今年度県から「インターネット」を活用した国際交流の推進実験校に指定されています。



本校は今年度県から「インターネット」を活用した国際交流の推進実験校に指定されています。

東京同窓会積立て基金芳名録

Table with 3 columns: Name, Amount, and Remarks. Includes names like 高沢 寅男 (S19) and 志村 司郎 (S20).

Table with 3 columns: Name, Amount, and Remarks. Includes names like 赤沢 誠 (大15) and 河西 静夫 (大15).

合計口数72口、合計金額721,373円

註 中段のカッコ内は卒業年次・大は大正、Sは昭和の略。

会員消息を「日新鐘」編集連絡室へ

甲府中学・甲府一高東京同窓会の会員紙「日新鐘」を年一回(同窓会開催日)定期発行することになりました。会員消息を一件でも多く盛りこみ、紙面の充実をはかっていきたいと思ひます。そのつど連絡を下記にいただけますよう、会員の協力をお願いします。

●連絡先/東京都目黒区平町1-17-7 伴野 匡(ただし・昭19卒) TEL03-3718-2202

寄贈

フィンドレーター5Yウイスキー 1ダース 昭和19年卒有志一同

祝

(平成8年度)

東京同窓会総会

東京 49会(49年卒)

幹事 清水喜彦・杉本光子・松本博美 広瀬高行・政宗はる美・瀧田智子

健康の相談は

モロオカ薬局

薬剤師 師岡 庄子(S33年度卒)

190-01 東京都あきる野市館谷205-3 TEL 0425-96-1136

株式会社 タンザワ

代表取締役 丹沢 良治(41年卒)

本社 〒400 山梨県甲府市朝気1-1-4 TEL.0552-37-5207 FAX.0552-22-2759

株式会社 丸十特殊土木

代表取締役 小泉 純一(昭和32年卒)

本社 千葉県八千代市八千代台東1-40-7 TEL 0474-85-3451(代) FAX 0474-85-3183

日興証券株式会社

取締役副社長 原 進(昭和31年卒)

〒100 東京都千代田区丸の内3-3-1 TEL 03-3283-2211

INTERNATIONAL NETWORK

欧米を中心とする80ヶ国、1000を超えるメディア・ニュースエイジェンシー・フォトグラファー・アーティストとのネットワークからの最新情報を提供

- テレビ・新聞・出版・広告 印刷・デザイン 美術展・写真展・企業

株式会社 ユニフォトプレス

代表取締役社長 太田 東洋男(昭和36年卒)

〒102 東京都千代田区飯田橋4-7-6 カクエイビル5F TEL.03-3264-3761 FAX.03-3239-7002

爆破土木、構造物発破解体、温泉・井戸掘削、アンカー・法面整形、鉄構製品

株式会社 カコー

代表取締役社長 伊東 昭(昭和34年卒)

本社/東京都千代田区神田西福田町4-1

Tel 03-3255-7770(代)

東京支店 03-3255-7786 大阪支店 06-364-3173 西日本支店 0824-24-2811 仙台営業所 022-232-5125

Yokogawa Organization Resources Counselors Corporation

当グループは給与・処遇・人事管理の分野で、コンサルティング、調査、プロジェクト等の活動を行っています。

横河オーガニゼーション・リソース・カウンセラーズ株式会社 代表取締役社長 楢井 俊雄(昭和43年卒)

Offices New York (本社) San Francisco Paris Washington Chicago Brussels Los Angeles London Singapore

東京オフィス: 東京都武蔵野市中町1-15-5 TEL.0422-37-6701 FAX.0422-37-6705

国内随一の実績を誇る金属製プールを中心とするウォーターパーク関連設備の企画・設計・製造・販売

株式会社 OTTO

代表取締役社長 阪本和也(昭和36年卒)

本社: 〒104 東京都中央区築地4-1-17 銀座大野ビル TEL.03-3545-3661(代) FAX.03-3545-5559

横浜工場: 〒245 横浜市戸塚区上矢部町2212-8 TEL.045-811-1000(代) FAX.045-812-1908

営業所: 札幌・名古屋・大阪・高松・福岡